

特記仕様書（条件明示）

下記項目、事項のうち○印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約が生じたときは、甲（多治見市）と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目		明示事項	制約条件等	チェック欄	
				係長	担当
工程関係		関連工事	関連する他の工事の工期（施工時期）		
			関連する他の工事の内容		
		施工の制限	施工内容		
			施工時期		
			施工時間		
			施工方法		
			工事の抑制期間（交通規制）		
		対外協議未了事項	未了協議の内容		
			制約を受ける内容		
			協議成立の見込み時期		
		協議条件	協議で付された特定条件の項目		
			協議で付された特定条件の影響範囲		
		余裕工期設定工事	工事の着手時期		
	○	事前調査	○ 地下埋設物・埋蔵文化財等の事前調査	受注者の責任の範囲とし、契約締結後速やかに実施するもの	
			○ 項目	上下水道、電力通信など	
			○ 調査期間		
			埋設物等の移設予定時期（見込み時期）		
	○	休日日数	○ 休日日数	労働関係法令を遵守すること	
			作業不可能見込み日数		
用地関係		工事用地の未買収（未処理）	場所		
			範囲		
			処理の見込み時期		
			未買収地への立入り可否		
			工事用地等の使用後の復旧内容		
		工事用地の借地	工事用仮設道路及び資機材置場の借地		
			場所		
			範囲		
			期間		
			使用条件		
			復旧方法		
			工事に必要な土地の借地料		
		仮設ヤード（消波根固めブロック、桁製作等）	施工者に使用させる仮設ヤード		
			場所		
			範囲		
			期間		
			使用条件		
			復旧方法		
公害関係 （環境対策）	○	工事に伴う公害防止対策	○ 公害防止（騒音、振動、粉塵排出ガス等）のための指定事項	低騒音、低排ガスの機械を優先的に使用すること	
			施工方法		
			建設機械・設備		
			作業時間等の指定		
		水替・流入防止施設	防止施設の内容		
			設置期間		
		濁水、湧水処理対策	処理施設の内容		
			処理条件の内容		
	○	事業損失	○ 事前・事後調査の区分	受注者の責任範囲で実施すること	
			調査時期		
			調査方法		
			調査範囲		
		六価クロム溶出試験	調査項目		
			対象工種・工法		
			試験実施段階・検体数		

安全対策関係		交通安全施設等	指定の内容				
			指定の期間				
		近接施工	鉄道、ガス、電気、電話、水道情報管路等との近接施工				
			施工方法				
			作業時間				
			防護施設	防護施設の内容			
	○	交通誘導員等	交通誘導員・保安要員の配置指定				
			場所				
			期間				
			時間				
			○ (配置) 人数	計20人			
			○ 交替要員の有無	無			
発破作業等の保全設備							
発破作業等の制限内容							
	換気設備等の対策内容						
工事用道路関係		一般道路の使用	資機材搬入経路				
			資機材搬出経路				
			使用期間				
			時間帯				
			使用中・使用後の処置内容				
		仮設道路の設置	安全施設等の設置内容				
			安全施設等の設置期間				
			工事終了後の存置方法				
			工事終了後の撤去方法				
			維持補修の内容				
	仮設備関係		仮設物の引き渡し・引継	仮設物の引き渡し・引継の内容			
				仮設物の引き渡し・引継の期間、時期			
仮設物の引き渡し・引継の条件							
			仮設備の構造	仮設備の構造			
仮設備の施工方法							
仮設備の設計条件							
建設副産物関係		建設発生土（受入）	残土受入場所又は仮置場所				
			位置				
			処理量				
			運搬距離・経路				
			搬入時間制限				
			処理・保管条件				
			建設発生土（搬出）	残土受入場所又は仮置場所			
				位置			
				処理量			
				運搬距離・経路			
				搬入時間制限			
				処理・保管条件			
	○		現場内の再利用・減量化	再利用・減量化の内容			
				使用場所（現場内等）			
			建設副産物及び廃棄物の処理	○ 処理方法	再資源化施設で処理とする（アスファルト）		
				受入施設名			
				○ 処理場所	多治見市大沢町		
				受入時間			
				受入条件			
				○ 運搬距離	1=6.2km		
			建設副産物及び廃棄物の処理	処理方法			
				受入施設名			
				処理場所			
				受入時間			
受入条件							
運搬距離							
	建設副産物及び廃棄物の処理	処理方法					
		受入施設名					
		処理場所					
		受入時間					
		受入条件					
		運搬距離					
工事支障物件等		占用物件等の工事支障物件の存在	占用物件の有無				
			工事支障物件				
			支障物件				
			管理者（所有者）				
			支障物件の位置				
			支障物件移設時期				
			支障物件工事方法				
			支障物件防護方法				

		占用工事との重複	重複する占用物件工事の内容			
			重複する占用物件工事の期間			
薬液注入 関係	設計・施工条件	設計条件				
		工法区分				
		材料種類				
		施工範囲				
		削孔数量				
		削孔延長				
		注入量				
		注入圧				
		周辺環境調査	環境調査の内容			
その他	工事用資機材の保管及び仮置き	保管・設置場所				
		保管期間				
		保管方法				
	現場発生品	品名				
		数量				
		引渡し場所				
		再使用の有無				
	支給材料及び貸借品	品名				
		数量				
		品質				
		規格寸法又は性能				
		引渡し場所				
		引渡期間				
	架設（仮設）工法の指定	施工方法				
		施工条件				
	工事用電力の指定	内容				
	新技術・新工法等の指定	新技術・新工法・特許工法の内容				
	○ 工事材料・資材の使用	○ 県産材の優先利用可能の有無	県産材の資源を優先的に使用すること			
		リサイクル認定製品の優先利用可能の有無				
	調査試験に対する協力	公共事業労務費調査				
		諸経費動向調査				
		施工合理化調査				
		施工形態動向調査				
	立木伐採	対象範囲				
		処理方法				
		受入施設名				
		処理場所				
		受入時間				
		受入条件				
		運搬距離				
	設計内容の未検討項目	未検討内容				
		検討終了時期				
	技術者の配置	本工事の主任技術者は専任とする				
	行政情報流出防止対策 （個人情報を含む）	行政情報の内容				
		行政情報の使用目的				
		行政情報の管理体制				
		行政情報の返却				
	モデル工事	建設現場環境改善モデル工事				
		週休2日制モデル工事				
		建設キャリアアップシステム活用モデル工事				
		若手及び女性技術者育成型総合評価落札方式モデル工事（入札参加条件）				
		若手及び女性技術者育成型総合評価落札方式モデル工事（総合評価方式）				
		I C Tを活用したモデル工事（発注者指定型）				
		I C Tを活用したモデル工事（施工者希望型）				
		フレックス工期（任意着手方式）				
		フレックス工期（発注者指定方式）				
	○ その他	○ 岐阜県建設工事共通仕様書に基づき施工すること				

特記仕様書

○ 環境への配慮事項

- ・ 自動車、施工機械の使用にあたっては、環境に配慮した仕様に努め、無用な使用を出来るだけしないように心がけること。
- ・ 業務完了時の提出書類等は、環境や再利用の観点から両面印刷等に心がけること。
- ・ 業務を施工するにあたり、購入やレンタルする必要がある物品については、環境に配慮して極力グリーン購入法に適應したものを活用するよう努めること。
- ・ 清掃等周辺環境美化に努める。
- ・ 業務全般にわたり省電力、省エネルギーに努めること。
- ・ 上記のほか、受注者として環境に配慮する計画があれば業務着手時に、書面にて提出すること。

○ 妨害又は不当要求に対する通報義務

1. 受注者は契約の履行に当たり、暴力団又は暴力団員等から事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求を受けた場合又は契約の適正な履行を妨害された場合は警察に通報しなければならない。なお、これらの不当介入を受けたにも関わらず通報しない場合は指名停止措置を講じることがある。
2. 受注者は暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことに起因して履行期間内に契約内容を完了することができないときは、発注者に対して履行期間の延長を請求することができる。

○ 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（建設リサイクル法）（平成12年法律第104号、以下「法」という）の対象工事である旨の明示について

この工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律の対象工事です。

よって、法第9条に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化の実施が義務づけられた工事です。

また、落札者は落札後、法第12条及び法第13条の手続きが必要となりますので、工事担当課と協議のうえ、諸手続をしてください。

○ 工事实績データ作成、登録

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額500万円以上の工事について、工事实績情報サービス(CORINS)入力システム（(財)日本建設情報総合センター）に基づく、入力システム（(財)日本建設情報総合センター）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受けた後に、受注時は契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に、訂正時は適宜、登録期間に登録申請しなければならない。

また、(財)日本建設情報総合センター発行の「工事カルテ受領書」が受注者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなくてはならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は変更時の提出を省略できるものとする。

多治見市下水道用鋳鉄製マンホールふた 特記仕様書

令和 3 年 4 月 1 日

1. 適用範囲

この特記仕様は、本市が使用する下水道用鋳鉄製マンホールふた 呼び600（以下「マンホールふた」という。）に適用し、その荷重仕様は日本下水道協会規格（JSWAS）G-4のT-25及びT-14とする。

2. 種類

種類		荷重仕様	使用箇所 ^{*2}	備考
高機能マンホールふた	次世代型ふた (技術マニュアル ^{*1} 準拠 または建設技術審査証明書)	T-25	① 合流区域等、管路内の圧力の影響を受け易い場所 ② 異常食い込みによるふた開放が困難と思われる場所	高機能マンホールふたは耐スリップ型ふたとして使用することも可能。
	長寿命型ふた（耐摩擦） (JSWAS G-4準拠)	車道幅員5.5m以上 ※5.5m未満であっても一方通行道路等で大型車両の通行があり、交通量の多い	① 特に耐摩擦性能を必要とする場所 ② 一度設置したら交換が困難な場所	
通常型マンホールふた	耐スリップ型ふた (JSWAS G-4準拠)	道路及び拡幅計画道路はT-25とする T-14 車道幅員5.5m未満及び歩道	① 坂道、急カーブ、交差点等耐スリップ性能が求められる道路	
	デザインふた (JSWAS G-4準拠)		① 上記以外の場所 ② デザイン性が求められる場所	

*1 財団法人 下水道新技術推進機構発行『次世代型マンホールふたおよび上部壁技術マニュアル』(2007年3月発行)を示す。

*2 グラウンドマンホール設置基準書（令和2年4月1日）による。

3. 性能項目

3-1. 次世代型ふた

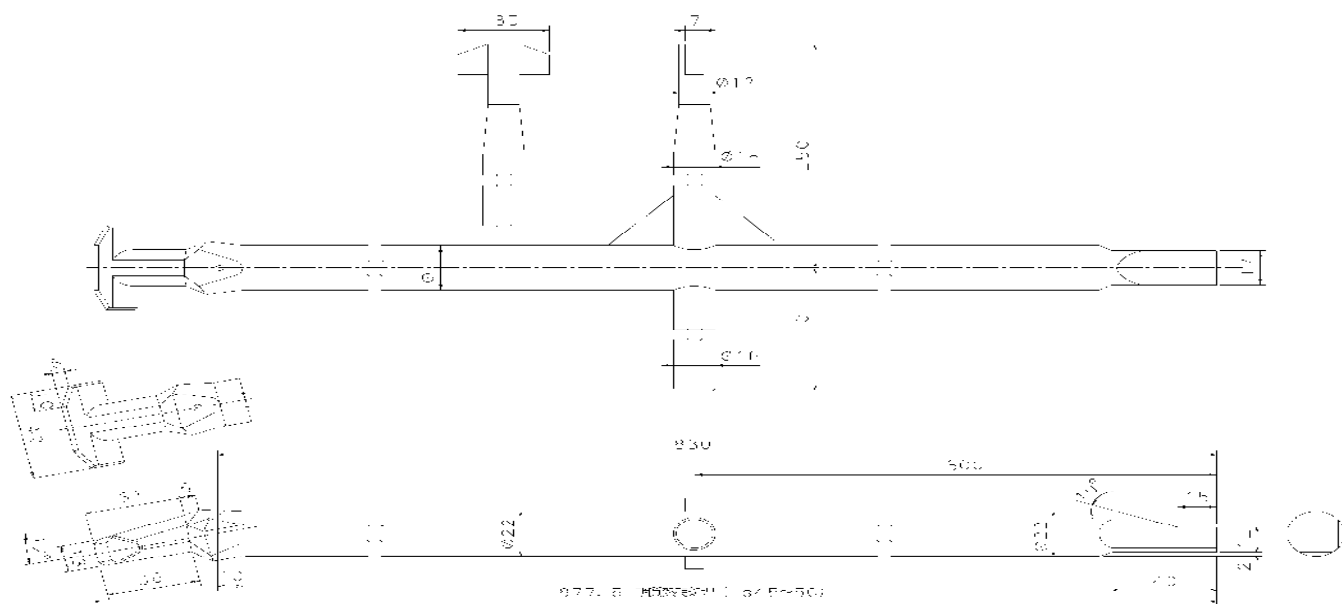
次世代型ふたについては、(財)下水道新技術推進機構発行『次世代型マンホールふたおよび上部壁技術マニュアル』(2007年3月発行)（以下「技術マニュアル」という。）に準拠した性能、または『建設技術審査証明』を取得したものとする。

3-2. 長寿命型・耐スリップ型、デザインマンホールふた（JSWAS G-4準拠型）

長寿命型・耐スリップ型、デザインマンホールふたについては、日本下水道協会規格（JSWAS）G-4に準拠した性能とする。ただし、長寿命型の耐荷重項目及び耐スリップ性能については別に定める。

3-3. 開閉器具

下図の開閉器具同等品にて開閉できる構造とする。



4. 性能確認方法

また、試験成績書を発行する性能検査場所は、検査が確実・公平に透明性を持って実施できる、公設試験場もしくは第三者性を説明できる試験場（ISO/IEC17025取得等）で実施することとする。ただし、本市が試験所として製造業者を認めた場合はこの限りではない。

尚、検査に供する製品及び検査費用は、製造業者負担とする。

4-1. 次世代型ふた

次世代型ふたの材料承認については、事前にマンホールふたの性能が技術マニュアルに準拠または、『建設技術審査証明』を取得していることを証明する試験成績書等の資料を添付した承認申請を、本市担当者に提出し承認を得ること。

4-2. 長寿命型・耐スリップ型、デザインマンホールふた

耐スリップ型、デザインマンホールふたの材料承認については、事前にマンホールふたの性能がJSWAS G-4に準拠していることを証明する承認申請を、本市担当者に提出し承認を得ること。

※4-1 項・4-2 項共に、T-25、T-14 両方の荷重区分の製品を検査する場合や、一般型・除雪対応型など、性能によっては影響する製品構造部位が同一であれば、事前調整の上、いずれかの荷重区分のみの検査、若しくは検査条件・合否判定条件が厳しい荷重区分のみの検査とすることができる。本市が不必要と認めた場合には検査項目を省略又は指示された方法に変更することができる。

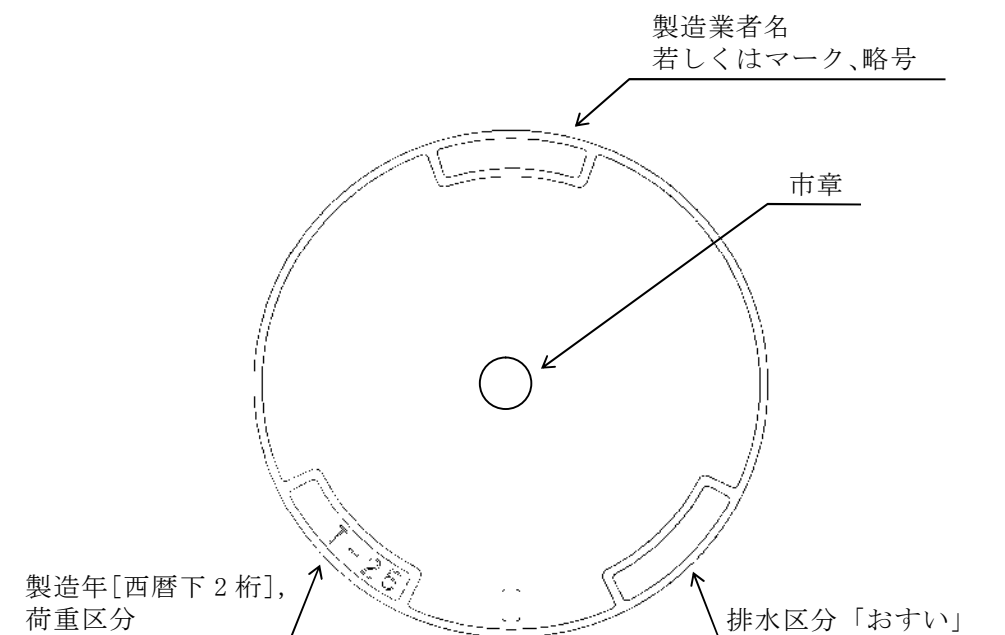
5. 性能確認項目（マンホールふた試験項目）※規定値については別表参照

性能	試験項目	次世代型	長寿命型 耐スリップ型 デザイン
耐スリップ	滑り抵抗試験（初期性能，限界性能）	●	
がたつき	交互荷重試験（初期性能）	●	
防止	輪荷重走行試験（限界性能）	●	
耐荷重 （破損）	荷重たわみ試験	●	○
	耐荷重試験	●	○
	発生応力度試験（初期性能，限界性能）	●	
	材質試験（Yﾌﾟﾛｯｸ，実体切出し）	●	○
耐腐食	腐食試験（Yﾌﾟﾛｯｸ，実体切出し）	●	
浮上・飛散 防止	圧力解放性能試験（機械的，水理的）	●	
	圧力解放時の部品強度確認試験 （錠・蝶番および浮上ﾌﾟｯｸ）	●	○
	ふた浮上性能試験 （浮上しろ，車両通行，浮上後ふた段差）	●	○
転落・落下 防止	転落防止装置耐揚圧荷重強さ試験	●	○
	転落防止装置荷重強さ試験	●	○
不法開放 防止	不法開放防止性能試験	●	○
	施錠強度確認試験	●	
施工性	傾斜施工試験	●	
施工性 維持管理 作業性	枠変形防止性確認試験	●	
	維持管理作業性確認試験	●	
寸法，外観 および形状	寸法検査	●	○
寸法，外観 および形状	外観および形状検査	●	○

●：技術マニュアル準拠または建設技術審査証明、○：JSWAS G-4準拠

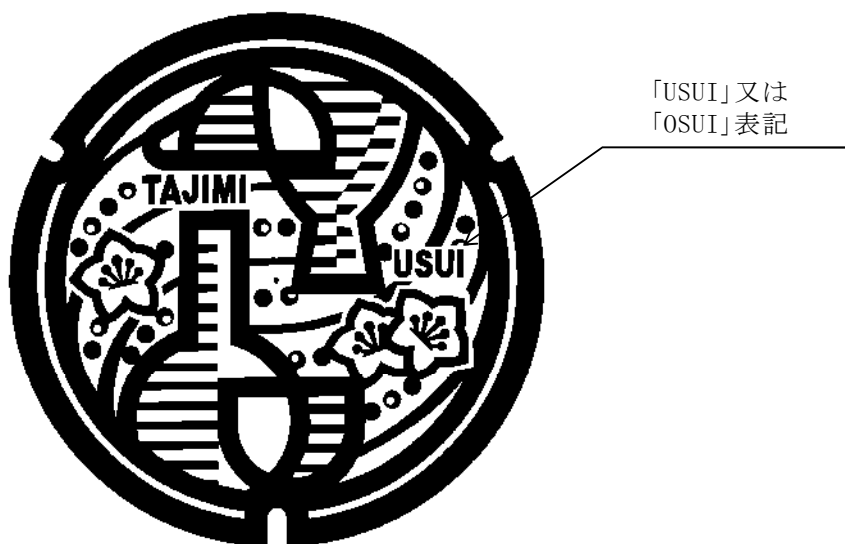
6. 表示

6-1. 次世代型、長寿命型、耐スリップ型（例）



6-2. デザインマンホール蓋（例）

デザインマンホール蓋については「おすい」「うすい」等の文字の種類を本市担当者の指示に従い設置すること。



本市指定デザイン

7. 疑義

以上の事項に該当しない疑義については協議の上決定するものとする。

■別表 規定値一覧

1. 次世代型ふた

性能	試験項目		規格値(概要)		摘要
耐スリップ	滑り抵抗試験 (初期性能, 限界性能)		初期：動摩擦係数0.60以上 限界：動摩擦係数0.45以上		
がたつき 防止	交互荷重試験 (初期性能)		揺動量0.5mm以下		技術マニュアル
	輪荷重走行試験 (または、サーボ パルサー耐久試験限界性能)		がたつき音が生じないこと		技術マニュアル 又は建設技術審 査証明
耐荷重 (破損)	荷重たわみ試験		たわみ2.2mm以下		G-4
	耐荷重試験		割れやひびなどの破壊がないこと		G-4
	発生応力度試験 (初期性能, 限界性能)		初期：許容応力235N/mm ² 以下 限界：許容応力420N/mm ² 以下		技術マニュアル
	材質試験	Y7°ロック	引張り強さ	ふた：引張り強さ 700N/mm ² 以上 受枠：引張り強さ 600N/mm ² 以上	G-4 (Y7°ロック)
			伸び	ふた：5～12%、受枠：8～15%	
			ブリネル硬さ (HBW10/3000)	ふた：235 以上、受枠：210 以上	
			黒鉛球状化率	ふた：80%以上、受枠：80%以上	
		実体切出し	引張り強さ	ふた：引張り強さ 700N/mm ² 以上	技術マニュアル
			伸び	ふた：4～13%	
			ブリネル硬さ (HBW10/3000)	ふた：210 以上、受枠：190 以上	
黒鉛球状化率			ふた：80%以上、受枠：80%以上		
耐腐食	腐食試験	Y7°ロック	ふた：0.5g以下、受枠：0.8g以下	技術マニュアル	
		実体切出し	ふた：0.6g 以下、受枠：0.9g 以下	技術マニュアル	
浮上・ 飛散防止	圧力解放性能試験		0.1MPa以下の圧力でふたが浮上し、圧力を解放すること		G-4 [参考]
	圧力解放時の部品強度確認試験 (錠・蝶番および浮上ロック)		下限：圧力解放時内圧規定値 (0.1MPa) の2倍相当以上		技術マニュアル
			上限：受枠緊結ボルト強度106kN (0.38MPa) 以下		G-4
	ふた浮上性能試験		浮上しろ	浮上しろ20mm以下	G-4
			車両通行	車両の通過 (約30km/h) により開錠しないこと 浮上後ふた段差 内圧低下後の段差10mm以下	
転落・ 落下防止	転落防止装置耐揚圧荷重強さ試験		転落防止の機能部品の投影面積と内圧0.38MPaとの積による荷重を加えた際、脱落及び破損しないこと		G-4[附属書]
	転落防止装置荷重強さ試験		4.5kNを加えた際、脱落及び破損しないこと		G-4[附属書]
不法開放 防止	不法開放防止性能試験		専用工具以外で開放操作が容易にできないこと		G-4
	施錠強度確認試験		施錠の機能部品が規定値以下で破損しないこと。		技術マニュアル
施工性	傾斜施工試験		傾斜12%において、受枠のセット、調整部材に支障がないこと		技術マニュアル
施工性	枠変形防止性確認試験		楕円度0.1mm以下であること		技術マニュアル
維持管理作業性	維持管理作業性確認試験		試験荷重を10回載荷後、専用工具で開放可能であること		技術マニュアル
寸法, 外観 および形状	寸法検査		製品の主要寸法はG-4のとおりとする。		G-4
寸法, 外観 および形状	外観および形状検査		外観検査は塗装完成品で行い、有害な傷がなく、外観が良くな てはならない		G-4

*1 技術マニュアルとは、財団法人 下水道新技術推進機構発行『次世代型マンホールふたおよび上部壁技術マニュアル』(2007年3月発行)を示す。

2. 長寿命型・耐スリップ型・デザインマンホールふた

性能	試験項目		規格値(概要)		摘要
耐スリップ	滑り抵抗試験 (初期性能, 限界性能)		初期：動摩擦係数0.60以上 限界：動摩擦係数0.45以上		デザインふたを除く
耐荷重 (破損)	荷重たわみ試験		たわみ2.2mm以下		G-4
	耐荷重試験		割れやひびなどの破壊がないこと		G-4
	材質試験	Y7°ロック	引張り強さ	ふた：引張り強さ 700N/mm ² 以上 (長寿命型は 1000N/ mm ² 以上、ただし意匠により通常の耐スリップふたの 2.5 倍以上の寿命を確保出来れば 700N/ mm ² 以上で可)	G-4 (Y7°ロック)
			伸び	受枠：引張り強さ 600N/mm ² 以上 ふた：5～12%、受枠：8～15%	
			ブリネル硬さ (HBW10/3000)	ふた：235 以上、受枠：210 以上 (長寿命型のふたは 300 以上、ただし意匠により通常の耐スリップふたの 2.5 倍以上の寿命を確保出来れば 235 以上で可))	
			黒鉛球状化率	ふた：80%以上、受枠：80%以上	
浮上・ 飛散防止	圧力解放時の部品強度確認試験(錠・蝶番および浮上ロック)		下限：ふたの食込み力最大推定値 60kN 以上 上限：受枠緊結ボルト強度106kN (0.38MPa) 以下		G-4
	ふた浮上性能試験	浮上しろ	浮上しろ20mm以下	G-4	
		車両通行	車両の通過(約30km/h)により開錠しないこと		
		浮上後ふた段差	内圧低下後の段差10mm以下		
転落・ 落下防止	転落防止装置耐揚圧荷重強さ試験		転落防止の機能部品の投影面積と内圧0.38MPaとの積による荷重を加えた際、脱落及び破損しないこと		G-4 [附属書]
	転落防止装置荷重強さ試験		4.5kNを加えた際、脱落及び破損しないこと		G-4 [附属書]
不法開放防止	不法開放防止性能試験		専用工具以外で開放操作が容易にできないこと		G-4
寸法, 外観 および形状	寸法検査		製品の主要寸法はG-4のとおりとする。		G-4
	外観および形状検査		外観検査は塗装完成品で行い、有害な傷がなく、外観が良くなくてはならない		G-4